

豊かな心でやりぬく子の育成「思いやる子（ニコニコ）考える子（キラキラ）やりぬく子（グングン）」

あいおい

相生小学校 学校だより

令和3年度 7月号

明るく元気に登校できる相生小の子ども

校長 武藤 哲文

33日／67日

左の数字はどんな日にちを表した数でしょう？

夏休み前の最後の全校集会で、子どもに見せた数字です。

正解は、67日は、4月から7月までの間で学校があった日数、33日は、そのうち全校児童が一人も休むことなく出席できた日数です。

67日の約半分の日が、全校欠席0日でした（但し、コロナの感染防止のために、やむを得ず出席停止だった子は除いています）。この日数の多さは本当にすごいことだと思います。子どもが学校生活を楽しく過ごすことができているからその成果だと思います。

コロナ感染対策として、いろいろな活動が制限されたり中止されたりすることが多く、子どもが思い切って活動することができていません。そんな逆境に負けないで、学校生活を送ることができている相生小の子どもは、本当に素敵です。これも、保護者の皆様が子どもを、毎朝、気持ちよく送り出してくださっていただくと感謝します。

また、この集会の際に、オリンピックの競泳で出場する池江璃花子選手の話をしました。池江選手は、東京都の出身ですが、母方の祖父が郡上市白鳥町出身で、幼い頃から郡上市を度々訪れるなど、郡上市と縁が深い人です。平成30年には、郡上市スポーツアンバサダーに就任しました。ただ、ご存じのように、白血病に苦しみ、約10か月の入院生活をしました。辛くて長い日々でしたが、不屈の精神で病気を克服し見事に復活して、東京オリンピックの出場を果たしました。池江選手の活躍を是非とも祈りながら、応援したいと子どもに伝えました。また、池江選手の生き方から、多くのことを学び、「目標に向かって粘り強く頑張ることの大切さ」など、自己の生活に活かせるとよいと話しました。



休み時間に運動場で仲良く遊ぶ子ども

PTA活動の復活

昨年度は、コロナ禍で、PTA活動も中止や制限されたことがほとんどでした。今年になって、そのPTA活動が、どんどん復活しています。PTA活動については、この学校だよりで、「あいさつ運動」

や「読み聞かせ」などを紹介してきました。そのほかにも、地区委員さんによる毎月1日と15日の登校時の交通安全の見守りも行われるようになりました。



図書ボランティアによる本の紹介作り

<読み聞かせボランティアの方の感想より>

「読みながら、子どもたちの真剣な顔を見ることができたのが、とても嬉しかったです。」
「今回の読み聞かせを行ったことで、子どもたちの本への興味が大変大きいことが分かりました。親が本に興味をもつと、子どもも本を好きになると思います。」
「コロナで学校の様子が見えにくい今ですが、少しでも子ども達の学校での表情を垣間見ることができました。」

また、7月の半ばには、図書ボランティアの方が集まって、お勧め本を紹介するポスターを作成して下さいました。読書を広めたいと願い、どんなことができるのかのアイデアを話し合っ、本を紹介する素敵なポスターを何枚も作成して下さいました。廊下等に掲示し、子どもたちも興味をもって見えています。PTAの方の積極的な活動が、本当にありがたいです。

夏休みの8月22日（雨天時は29日に延期）には、資源回収や奉仕作業も行う予定です。別紙配付のチラシを参照して、ご協力をお願いします。

国際交流会 5・6年生と岐阜大学の留学生 7/1

「郡上八幡国際友好協会」のご紹介で、岐阜大学の留学生と交流会を行いました。留学生がコロナ禍で来日することができないので、それぞれの国とオンラインでつないで行いました。

相生小は、5・6年生が参加しました。6年生は、主に郡上の自然や観光の良さを、また5年生は、学校の生活の一日や相生小の良さを交流しました。発表グループ毎にテーマを決め、情報を収集したり写真やビデオを撮ったりして、話すことをまとめました。話す内容を役割分担して、画像や実物などを示しながら、伝えました。留学生からは、自分の国の様子や宝物、小学校時代の思い出などを、伝えてもらいました。相生の子どもも留学生も、「素晴らしい体験ができた」と、素敵な交流ができました。



藍染の紹介



そうじの様子の紹介



留学生に質問

きずな集会 7/5

各教室をオンラインでつないで、きずな集会を行いました。毎年7月の七夕のころに、児童会が中心となって、人権について見直そうと、この集会を行っています。

今年は、「仲間のよさを見つけよう」をテーマにした取り組みを行いました。帰りの会の時間などに、その日に見つけた仲間の良さを、カードに書いたり、直接その仲間に伝えたりすることを行いました。

集会では、この取組の成果を各学年で発表しあったり、人権擁護委員の上野さんから、悩みを相談することの大切さのお話を聞いたりしました。



各学年での取り組み発表



人権擁護委員の上野さんのお話



人権七夕の笹

自然体験学習 5年 7/13



延期となっていた5年生の自然体験学習の2日目の活動を、八幡自然園を中心にして行いました。カヌー体験・マスつかみ・マスの調理・サンプル工房などの活動を行いました。「とても楽しかった」と感想を述べる子がほとんどで、貴重な体験をすることができました。

田んぼの学校 4年 7/14

県農政部と郡上農林事務所の方々と門原地区の水路で生き物を採集し、観察をしました。図鑑やタブレット端末を使って調べ、自分の目で生き物を確かめることができました。いろんな水生昆虫やその生態について学ぶことができました。

